



市内の気になる話題をご紹介します。

2/18 益田清風高校2年生 地元の企業を見学

若者の地元就職率を高めるため、益田清風高校と下呂市が共催により「地元企業見学会」を行いました。総合学科、ビジネス会計科、経営情報科の生徒計129人は、4グループに分かれ市内の旅館や製造業の企業など3カ所ずつ見学。株式会社ハウテックでは、会社の概要説明を聞いた後、製造ラインに沿って工場内を回り、工程ごとに丁寧な説明を受けました。



工場内で製品や仕事の説明を真剣に聞く生徒 = 少ヶ野、株式会社ハウテック

2/27 みんなで地域医療を守り 育てよう！

下呂市医師会と下呂市が「下呂市医療フォーラム」を開催し、お年寄りや地域医療に興味がある方、医療・介護関係者など434人も多くの方が来場されました。

「築こうみんなの医療！気づかうみんなの健康！」を合言葉に催され、自治医科大学地域医療学センター長の梶井栄治先生に講演をいただき、在宅医療や健康寿命について考えました。



梶井先生の熱心な講義に、耳を傾ける来場者 = 森、下呂交流会館

3/4 「南ひだ」「小坂町」森林組合 合併に向け予備契約に調印

経営基盤の強化と林業振興を目的とした「南ひだ森林組合」と「小坂町森林組合」の合併の予備契約調印式が市役所萩原庁舎で開かれました。合併後の名称は、「南ひだ森林組合」を継承し、組合員数は4,760人で県内3位、所有森林面積は約47,000haで県内4位の規模になります。下呂市の林業の担い手として、中心的な役割を果たすことが期待されます。



合併予備契約に調印した南ひだ森林組合の細江組合長（左から2人目）と小坂町森林組合の住組合長（同3人目） = 萩原町萩原、萩原庁舎3階

3/6 4人でつなぐ たすきリレー 「飛騨川リレーカーニバル」

市民の交流と健康の増進を目的にNPO法人萩原スポーツクラブ主催の「第18回飛騨川リレーカーニバル」が開催されました。小学生低学年から一般まで9部門に73チーム、292人が出場。1チーム4人で周回コースを1周ずつ走って、たすきをつなぐ選手に交じり、オープン参加した益田清風高校陸上部員7人は、1人で4周を走りきり、そのスピードは会場を沸かしました。



多くの声援を受け、たすきリレーをする小学生低学年男子の部 出場者=萩原町上呂、飛騨川公園